

入札参加者 各位

7営設第2066号
令和7年10月24日

福岡県建築都市部営繕設備課長

新福岡県立美術館新築工事設計図書に関する質疑回答書

NO	図面番号	質 疑	回 答
1	A-007	敷地現況図について、計画建物周りの現況レベルが不明です。現況レベルは平均地盤面のTP2.75と考えて	宜しいです。
	A-009	宜しいでしょうか。	
2	A-003-1	土工事 埋戻し及び盛土について、A種とB種が両方適用と記載がありますが、どちらが正でしょうか。	主に美術館本体はA種、アートインフォメーション・ポンプ小屋・外構はB種としております。
3	S-053	EXP.J要領について、構造図のB断面では擁壁と段部が離れていますが、意匠図では擁壁と段部が付いています。	構造図を正とします。
	A-037-8	意匠図を正と考えて宜しいでしょうか。	
4	S-045	布基礎とピットスラブの位置関係について、構造図では布基礎の方が耐圧版より低い納まりですが、	宜しいです。
	A-018-1～018-9	意匠図では耐圧版下増し打ちで下端が揃う納まりで違いいます。構造図を正と考えて宜しいでしょうか。	
5	S-209	土間スラブの地業について、構造図と意匠図で違い違います。意匠図を正と考えて宜しいでしょうか。	構造図を正とします。
	A-111～112	・意匠図 捨てコンt50 砕石t60	
		・構造図 砕石t60	

NO	図面番号	質 疑	回 答
6	A-111～112	防湿シートについて、仕様が不明です。ポリエチレンフィルムt0.15と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
7	A-008-1	嵌合立平葺屋根の仕様が下記の様に違いいます。特別詳細図_庇・屋根詳細図(4)を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
	A-018-1	・外部仕上表・・・フッ素樹脂塗装・Mg添加熔融55%アルミニウム垂鉛合金めっき鋼板 t0.5	
	A-018-7	・矩計図(1)・・・フッ素樹脂塗装・Mg添加熔融55%アルミニウム垂鉛合金めっき鋼板 t0.5	
	A-031-4	・矩計図(7)・・・フッ素樹脂塗装添加ガルバリウム鋼板 t0.4	
		・特別詳細図_庇・屋根詳細図(4)・・・フッ素樹脂塗装Mg2%添加ガルバリウム鋼板 t0.5	
8	A-008-1	上記質疑に関連しまして、嵌合立平葺屋根上部仕上が下記の様に違いいます。特別詳細図_庇・屋根詳細図(4)を正と考えて	宜しいです。
	A-018-7	宜しいでしょうか。	
	A-031-4	・外部仕上表・・・断熱パネルt50+硬質木毛セメント板 t25+ゴムアスルーフィン' t1.0+遮熱発泡片面アルミフォーム t9	
		・矩計図(7)・・・ウレタン塗膜防水+Z型勾配調整金属外キ+強化複合断熱パネル t20+断熱材 t50+ゴムアスルーフィン' t1.0	
		・特別詳細図_庇・屋根詳細図(4)・・・強化複合断熱パネル t20(片面アルミシート張り)+面材付き硬質ウレタンフォーム t45(FLボード')+塩ビシート防水	
9	A-018-7	上記質疑が否で矩計図(7)が正の場合、断熱材 t50の仕様が不明です。下記の様に考えて宜しいでしょうか。	上記が詳細図正の為、回答を控えます。
		・面材付き硬質ウレタンフォーム t30+強化複合断熱パネル t20(片面アルミシート張り) 15倍発泡	
10	A-012	4階屋根Aの防水が下記の様に違いいます。塩ビシート防水を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
	A-018-7	・屋根伏図・・・塩ビシート防水 t1.5【機械固定工法】	
	A-031-4	・矩計図(7)・・・ウレタン塗膜防水	
		・特別詳細図_庇・屋根詳細図(4)・・・塩ビシート防水 t1.5【機械固定工法】	

NO	図面番号	質 疑	回 答
11	A-003-2	屋上シート防水の種別について、特記仕様書(2) 9.防水工事でS-F1が適用となっておりますが、屋根伏図では機械固定工法、	宜しいです。
	A-012	矩計図(2)等では断熱材の記載がある為、S-F1では無く、SI-M2を適用と考えて宜しいでしょうか。	
	A-018-2		
12	A-003-2	屋上シート防水について、露出防水となる範囲に下記仕様の脱気装置を100m2/か所で見込んで宜しいでしょうか。	宜しいです。
		・ポリスチレン成型品 φ120	
13	A-008-1	屋上デッキ及び1Fアーバンスリットのアスファルト防水について、押えコンクリート内に溶接金網 φ6.0 100×100を見込んで宜しいでしょうか。	屋上デッキについては宜しいです。アーバンスリットはφ10@200シングル配筋とします。
	A-018-5		
14	A-008-1	底の鋼板について、仕様が下記の様にくい違います。特別詳細図_底・屋根詳細図(1)を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
	A-018-1	・外部仕上表・・・フッ素塗装SGL鋼板 t0.4	
	A-031-1	・矩計図(1)・・・フッ素樹脂塗装・Mg添加溶融55%アルミニウム亜鉛合金めつき鋼板 t0.5	
		・特別詳細図_底・屋根詳細図(1)・・・フッ素樹脂塗装Mg2%添加ガルバリウム鋼板 t0.5	
15	A-008-1	ガラス底の強化合わせガラスについて、仕様・厚みが下記の様にくい違います。特別詳細図_ガラス底(1)を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
	A-033-1	・外部仕上表・・・PT10+PT10	
		・特別詳細図_ガラス底(1)・・・高透過強化合わせガラス t=12+SGP+12	
16	A-034-1	特別詳細図_トップライト(1)において、端部取合いカバーのアルミパネル裏面にグライト吹付と記載がありますが、厚みが不明です。	20mm程度とします。
		グライト吹付の厚みを御指示下さい。	
17	A-013-1	外壁PC板のフッ素クリア塗装は現場塗装と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。

NO	図面番号	質 疑	回 答
18	A-008-1	1階軒天の構造用合板面塗装仕上が下記の様に違いいます。木材保護塗料を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
	A-018-1	・外部仕上表・・・木材保護塗料	
	A-031-1	・矩計図(1)・・・木材保護塗料	
		・特別詳細図_庇・屋根詳細図(1)・・・耐候性塗料	
19	A-018-1	2～4階軒天の硬質木モザイク板について、厚みが不明です。御指示下さい。	15mmとします。
20	A-020-15	屋外避難階段の踊場及び踏面について、防滑シートの下にモルタル金鍍 t=30+溶接金網 φ3.2 50×50を見込んで宜しいでしょうか。	StPLとします。S-101参照ください。
21	A-008-1	屋外避難階段の目隠しアルミルーバーについて、表面処理仕上及びルーバーのピッチが下記の様に違いいます。	宜しいです。
	A-013-2	屋外避難階段_階段詳細図(3)を正と考えて宜しいでしょうか。	
	A-020-15	・外部仕上表・・・指定色珪素樹脂焼付塗装 d200 @300	
		・立面図(2) 凡例7・・・指定色珪素樹脂焼付塗装 d200 @300	
		・屋外避難階段_階段詳細図(3)・・・特殊粉体塗装 d200 @240	
22	A-008-1	屋外避難階段の手摺について、部材寸法が下記の様に違いいます。屋外避難階段_階段詳細図(3)を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
	A-020-15	・外部仕上表・・・FB t9	
		・屋外避難階段_階段詳細図(3)・・・FB-50×12	
23	A-018-5	矩計図(5)において、1Fアーバンスリット床のアスファルト防水上部に嵩上げ材の記載がありますが、嵩上げ材の仕様及び厚みが不明です。 メーカー品番の指定がありましたら、併せて御指示下さい。	下記の断面構成とします。 透水性自然石洗出しコンクリート舗装t100 再生クラッシャーランt100 押えコンクリートt80 アスファルト防水 RC直均し

NO	図面番号	質 疑	回 答
24	A-008-1	バックエリアの軒天仕上が下記の様に違いいます。天井伏図(5)を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。ケイカル板 t8+8目地無し+AEP
	A-015-5	また、ケイカル板の下地はLGS 25型と考えて宜しいでしょうか。	
		・外部仕上表・・・ケイカル板 t8+EP	
		・天井伏図(5) 凡例Z・・・ケイカル板 t8+8目無し+AEP	
25	A-018-9	矩計図(9)において、1Fアーバンスリットの天井アルミパネルに取付下地金物が必要な場合は、下地金物の仕様及び 部材サイズ・取付ピッチを御指示下さい。	Stアングル 30*50*4.5 @600 とします。
26	A-015-6	1Fアーバンスリット軒天のアルミルーバーについて、板厚が下記の様に違いいます。天井伏図(6)を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
	A-018-9	・矩計図(9)・・・t=2.0	
		・天井伏図(6) 凡例V1～V3・・・t=3.0	
27	A-015-6	1Fアーバンスリット軒天の梁仕上について、X軸方向のパネルが下記の様に違いいます。天井伏図(6)を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
	A-018-9	・矩計図(9)・・・アルミ複合板 t=3.0 ミラー仕上	
		・天井伏図(6) 凡例S・・・ステンスプレート t=3.0 ミラー仕上	
28	A-019-17	1階平面詳細図(8)において、風除室前に「グレーチング 細目 W100」の記載がありますが、グレーチングはステンレス製・ノズリップ仕様とし、 側溝内仕上は防水モルタル金鍍仕上 W100×H50と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
29	A-106	軒裏垂木の材種が不明です。福岡県産杉 JAS-K3と考えて宜しいでしょうか。	福岡県産杉 JAS-K3相当とします。
30	A-021-1	B1-02 塗装-塗装詳細において、床下地モルタルがt10と記載されておりますが、表面強化材下地は特記以外 t10と考えて宜しいで しょうか。	敷モルタル誤記です。表面強化剤を施工する範囲はモルタルを見込まないものとします。
31	A-021-1	嵩上げコンクリート範囲において、コンクリート内に溶接金網 φ6.0-100×100を見込んで宜しいでしょうか。	宜しいです。

NO	図面番号	質 疑	回 答
32	A-008-2	表面強化材施工範囲の下記部屋において、2回ホリツシュ又は3回ホリツシュの記載がありません。1回ホリツシュと考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
		・BF機械室A～E	
		・BF倉庫A～C	
		・消火ポンプ室	
		・不感知対策室	
33	A-021-1	B1-03 塗装-塗装詳細図において、床下地が敷モルタルt10+モルタル金鍍とありますが、モルタル金鍍 t10と考えて宜しいでしょうか。	敷モルタル誤記です。表面強化剤を施工する範囲はモルタルを見込まないものとします。
34	A-008-2	BF倉庫A～C、BF乗降ロビーにおいて、仕上表ではスラブレベル SL-10と記載がありますが、	仕上表(SL-10)を正とします。
	A-021-1	標準詳細図 B1-04詳細では嵩上コンクリート t150となっており相違します。嵩上コンクリート t150を正と考えて宜しいでしょうか。	
35	A-021-3	I-10詳細において、嵩上げ材 ポリスチレンフォーム t310と記載がありますが、図示ではt450となっており相違します。	宜しいです。
		T450を正と考えて宜しいでしょうか。	
36	A-021-3	I-14詳細において、嵩上げ材 ポリスチレンフォーム t310と記載がありますが、図示ではt403となっており相違します。	宜しいです。
		T403を正と考えて宜しいでしょうか。	
37	A-008-2	I-01 ガラス-靴拭きマット詳細において、塗膜防水の記載がありますが、ウレタン系 X-2工法と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
38	A-021-2	I-03詳細において、OAフロアの記載がありますが、OAフロア下に防塵塗装を見込んで宜しいでしょうか。	宜しいです。
39	A-021-6	I-37.1-38詳細において、アスファルト防水面に合金骨材配合強靱床仕上材及び合成樹脂塗床となっておりますが、	アスファルト防水の上に保護コンクリートt80その上で塗床とします。
		図示の通り保護コンクリートは不要と解釈して宜しいでしょうか。	

NO	図面番号	質 疑	回 答
40	A-021-7	2-04詳細において、長尺塩ビシートBの厚さがt2.5とありますが、他はt2.0となっており厚さが相違します。 図示通りt2.5と考えて宜しいでしょうか。メーカー品番が異なる場合は、併せて御指示下さい。	t2.0を正とします。
41	A-003-3	化粧石膏ボードにおいて、特記無き限り、不燃仕様と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
42	A-008-2 A-003-3	特記仕様書 ユニット及びその他工事 1.フリーアクセスフロアにおいて、サーバールーム(5,000N)の記載がありますが、 内部仕上表に記載がなく該当する部屋が不明です。御指示下さい。	該当なしで宜しいです。
43	A-004	消火器及び消火器ボックスにおいて、参考メーカー品番を御指示下さい。 また、平面詳細図より設置場所は判断できますが、壁埋め込み型か床置き型か不明です。使い分けを併せて御指示下さい。	消火器はABC粉末の10型加圧式とします。メーカー指定はありません。 消火器ボックスについては、ユニオン UFB-3F-2401-SIL 同等品とします。 入札時はすべて床置きとしますが、現場にて壁埋め込みが可能な箇所(特に来客者の目の届く範囲)については、壁埋め込みへの変更を検討します。
44	A-008-2	参考メーカーリストにおいて、フローリングBの記載が無く施工範囲が不明です。御指示下さい。	ブナ無垢材フローリング サンダーかけ無塗装 75*1900t15 施工範囲は収蔵庫及び一時保管庫です。
45	A-003-4 A-015	天井点検口のサイズにおいて、特記仕様書では450角と600角の使い分けがありますが、天井伏図で、 点検口A(緑色表示)が450角、点検口B(青色表示)が600角の認識でよろしいでしょうか。	下記の通りとします。 天井点検口A:〈カイクーベースボード工業〉 フレームレス天井点検口同等品 □600> 天井点検口B:〈ナカ工業・ハイハッチOD天井点検口同等品 □600>
46	A-015-1	天井伏図 リストの下記凡例において、断面詳細が不明です。御指示下さい。 ・A1:間接照明BOX① ・A2:間接照明BOX② ・A3:間接照明BOX③ ・A3:間接照明BOX④	A-089-1 雑詳細図_部分詳細図(1) を参照ください
47	A-015-1	天井伏図 リストの下記凡例において、断面詳細が不明です。御指示下さい。 ・ブラインドBOX(電動) ・ブラインドBOX(手動) ・スクリーンBOX	A-053、A-054のロールスクリーン詳細図を参照ください。
48	A-022-46	大便器手摺等の衛生器具設置部において、耐水合板 t12を見込んで宜しいでしょうか。	宜しいです。

NO	図面番号	質 疑	回 答
49	別紙①	間仕切において、別紙1に示された防火区画図で防火区画(赤色)ではない範囲にGB-Fの記載、 防火区画(赤色)範囲にGB-Rに記載がありくい違います。防火区画図を正と考えて宜しいでしょうか。(青丸部分で示しております。)	宜しいです。
50	別紙①	間仕切において、別紙1に示された防火区画図で防火区画(赤色)の範囲の一部に片面GB-Ft21+21・片面GB-Ft12.5+12.5と記載が ありますが、図示より片面GB-Ft21+21 の片面耐火間仕切と考えて宜しいでしょうか。(赤丸部分で示しております。)	宜しいです。
51	別紙①	間仕切において、別紙1に示された防火区画図で防火区画(赤色)の範囲の一部にRC素地 GB-Ft21+21と記載がありますが、 片面強化PBt21+21 の片面耐火間仕切と考えて宜しいでしょうか。(緑丸部分で示しております。)	宜しいです。
52	A-003-2 A-021	H=5.0m超えのLGSについて、補強要領が不明です。ﾀﾅ@3000、ｺｺ@5000に補強材を見込むと考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
53	A-021-13他	標準詳細図において、壁下地GB-Ft12.5+12.5が天井までの図示ですが 防火区画の耐火間仕切については壁下地共スラブまでと考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
54	-	下記項目の参考メーカー品番を御指示下さい。 ・ピクチャーレール(A-015-1)	TAKIYA 70kg [I type] Picture Rail シルバー同等品 とします
55	A-016-2 A-016-6	SSD-102において、建具表に記載がありますがキープランにありません。建具表を正とし、風除室可動部はSSD-102と考えて 宜しいでしょうか。	宜しいです。
56	A-016-4.5.9 A-016-12.13.16.18 A-016-29	下記建具において、建具表で数量の記載がありません。キープランより1か所と考えて宜しいでしょうか。 ・SW-304 ・SSD-B02 ・SW-303 ・SSD-303 ・SW-301 ・SSD-302 ・SD-404 ・GD-301	宜しいです。
57	A-016-2 A-016-10 A-016-14	SD-111において、防火性能の有無が下記の通りくい違います。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。 ・建具表(2)-1Fキープラン…防火性能無し ・建具表(10)…防火性能無し ・建具表(14)-1Fキープラン…特定防火設備	宜しいです。 建具表(2)(10)→外部建具 建具表(14)→内部建具

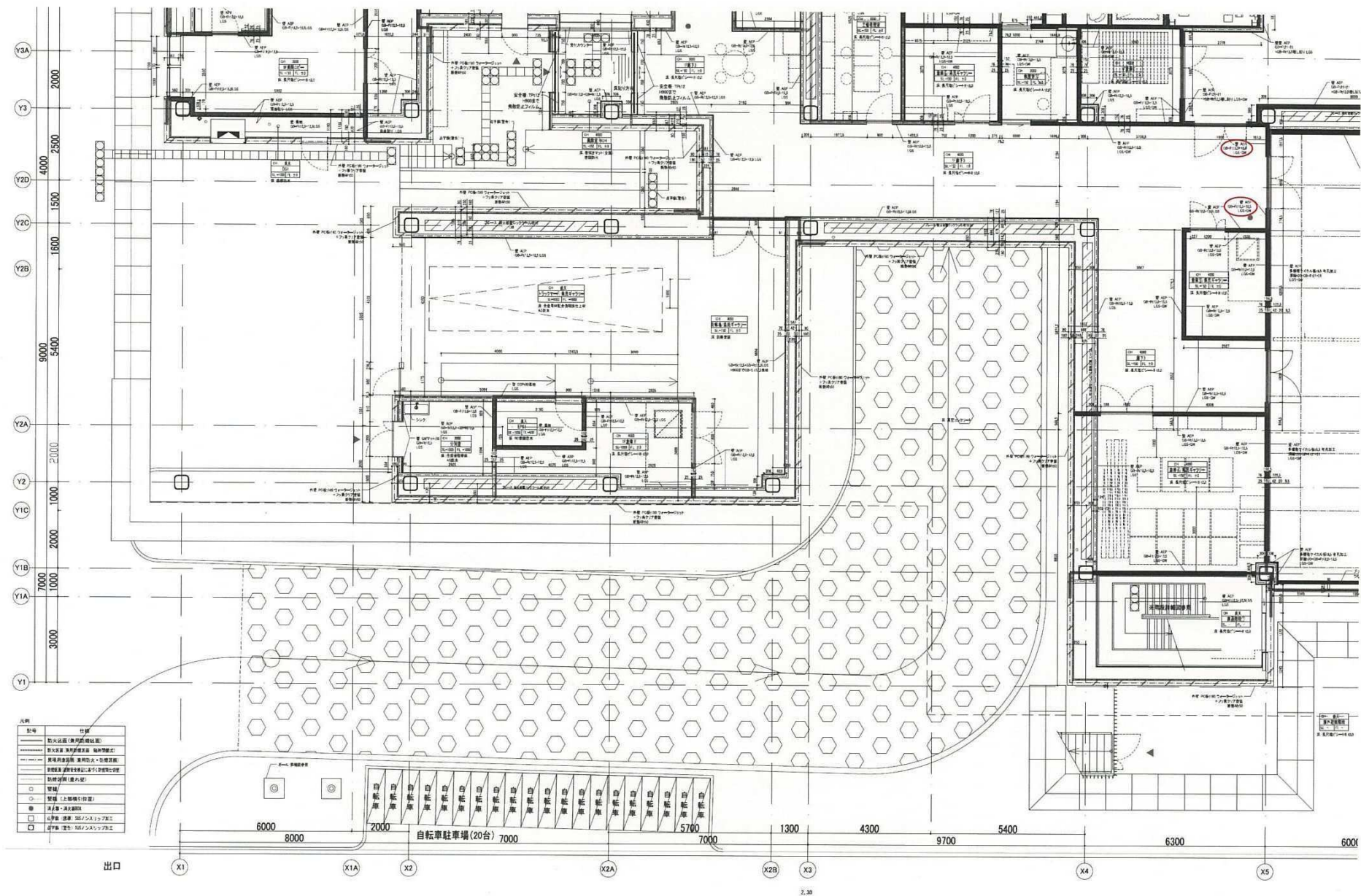
NO	図面番号	質 疑	回 答
58	A-016-13～20	下記建具において、建具表では特定防火設備、キープランでは防火性能無しとくい違います。	宜しいです。
	A-016-22～25	建具表を正とし、特定防火設備と考えて宜しいでしょうか。	
	A-016-27	・FSD-B02.B19・SD-304～306 ・FSD-406.407 ・FSD-262.341.263	
	A-016-29	・SD-102.108.113.116.117.129 ・FSD-138.260	
	A-016-31	・FSD-129 ・FSD-340.B23	
	A-016-32	・FSS-102～112 ・FSS-114	
		・SD-208 ・SD-140	
		・FSD-230.243・FSS-203.204 ・FSS-115	
59	A-016-13～016-15	下記建具において、建具表では防火性能無し、キープランでは特定防火設備とくい違います。	宜しいです。
	A-016-18.20.21.31	キープランを正とし、特定防火設備と考えて宜しいでしょうか。	
		・FSD-B10 ・LSD-108	
		・SSD-B01 ・LSD-113	
		・FSD-101 ・SD-218	
		・FSD-102	
60	A-016-14	LSD-109において、建具表では防火性能無し、キープランでは特定防火設備とくい違います。建具表を正とし、防火性能無しと	特定防火設備としてください。
	A-016-21	考えて宜しいでしょうか。	
61	A-016-16	下記建具において、建具表では特定防火設備、キープランでは防火性能無しとくい違います。キープランを正とし、防火性能無しと	宜しいです。
	A-016-28	考えて宜しいでしょうか。	
		・LSD-306 ・LSD-307	
62	A-016-14～016-16	下記建具において、建具表では防火設備、キープランでは特定防火設備とくい違います。キープランを正とし、特定防火設備と考えて	宜しいです。
	A-016-19.20.23.25	宜しいでしょうか。	
	A-016-27.29.32	・SD-133(1F倉庫A) ・SD-210 ・FSD-313 ・FSD-104 ・FSD-238～242 ・FSD-342 ・FSD-106 ・FSD-305 ・FSD-261 ・FSD-123 ・FSD-306	
63	A-016-16	下記建具において、建具表とキープランで防火性能の記載がありませんが防火区画につくため特定防火設備と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
	A-016-29	・FSW-302.303	
	A-016-31	・FSSW-304	
64	A-016-13	FSD-B06Iにおいて、建具表では2か所、キープランでは1か所と数量がくい違います。キープランを正とし1か所と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
	A-016-18		

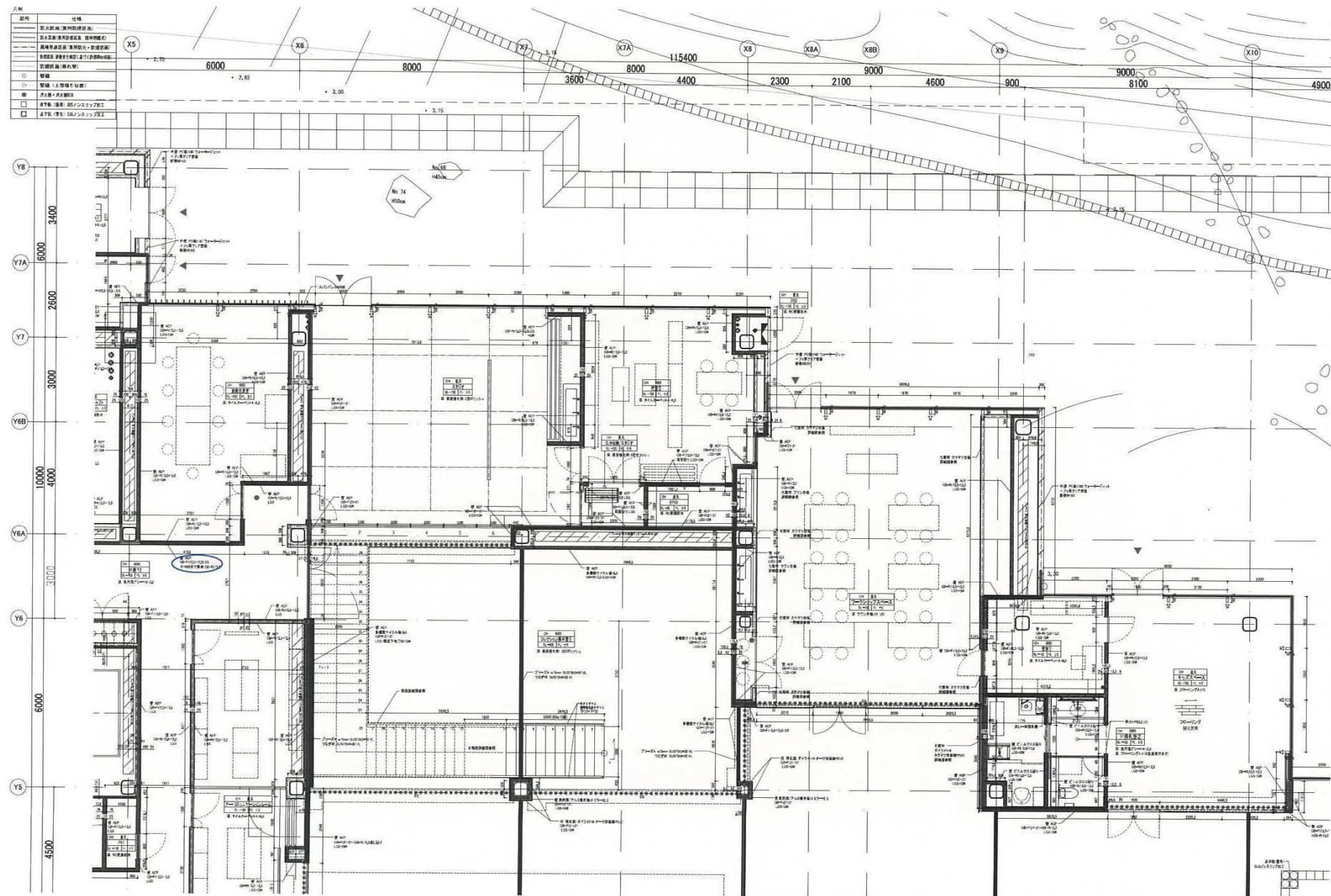
NO	図面番号	質 疑	回 答
65	A-016-15	SW-201において、建具表に記載がありますがキープランにありません。建具表を正とし、総務学芸執務室FIX部はSW-201と考えて	宜しいです。
	A-016-26	宜しいでしょうか。	
66	A-016-14	SD-135において、建具表で×印の記載がありますがキープランに記載があります。必要と考えて宜しいでしょうか。	不要です。
	A-016-30		
67	A-016-14	SD-138において、建具表では1か所、キープランでは2か所とくい違います。キープランで1階避難階段②のFSD-110横にSD-138の記載が	宜しいです。
	A-016-30	ありますが、設置場所が不明のため不要とし、SD-138は建具表通り1か所と考えて宜しいでしょうか。	
68	A-016-13～016-17	下記建具において、建具表に記載がありますがキープランにありません。必要でしたら設置場所を御指示下さい。	・FSD-401、402→右図の通りです。
	A-016-29	・FSD-401	・SD-B03,B06→不要です。
	A-016-30	・SLW-105	・SLW105→右図のアートコミュニケーションルームの
			SLW101をSLW105として下さい。
		・SD-B03	
		・SD-B06	
69	A-016-14	下記建具において、建具表とキープランで数量がくい違います。キープランを正と考えて宜しいでしょうか。	スライディングウォール詳細図を正として下さい。
	A-016-15	・SLW-101 (建具表)36 (キープラン)5	
	A-016-22	・SLW-102 (建具表)3 (キープラン)1	
	A-016-26	・SLW-201 (建具表)9 (キープラン)1	
		・SLW-208 (建具表)8 (キープラン)1	
70	A-003-4	特記仕様書(4) 22.舗装工事において、2.路床土の支持力比(CBR)試験が行うとありますが箇所数が不明です。御指示下さい。	3箇所とします。
71	L-11 (10)	雑詳細図(10) ホンビットにおいて、基礎下碎石 t60とありますが捨てコンクリート t 50も見込んで宜しいでしょうか。	宜しいです。
72	A-060-0	展示ケース製制作に関わる特記事項	協議後に作成するため、現時点ではお渡しできません。
		Ⅱ 作業内容	
		・モックアップケース(別紙参照)の図面を受領することは可能でしょうか。	

NO	図面番号	質 疑	回 答
73	A-060-0	展示ケース製制作に関わる特記事項	宜しいです。
	A-004	Ⅲ仕様・注意事項	
		6調湿材	
		6-3温湿度管理	
		・アートソーブ設置用トレイ内に設置を想定しているコネクタは建築工事範囲外の認識でよろしいでしょうか。	
74	A-060-0	展示ケース製制作に関わる特記事項	宜しいです。
		Ⅲ仕様・注意事項	
		8空気交換率及びその他仕様	
		・気密性能検査と気流測定を全ての展示ケースで実施するとありますが、	
		各タイプ1台ずつ実施の認識でよろしいでしょうか。	
75	A-060-0	展示ケース製制作に関わる特記事項	有機酸・アンモニア・ホルムアルデヒドについて、それぞれ北川式検知管を使用して検査を行って下さい。
		Ⅲ仕様・注意事項	
		8空気交換率及びその他仕様	
		・ケース内環境調査の検査方式は指定ありますでしょうか。	
76	A-060-0	展示ケース製制作に関わる特記事項	そのとおりです。全数検査とします。
		Ⅲ仕様・注意事項	
		8空気交換率及びその他仕様	
		・ケース内環境調査の対象は全種類全ケースでしょうか。	

[illegible]

[illegible]



[illegible]

福岡県建築都市部営繕設備課
福岡市博多区東公園7番7号

株式会社隈研吾建築都市設計事務所
KENGO KUMA & ASSOCIATES

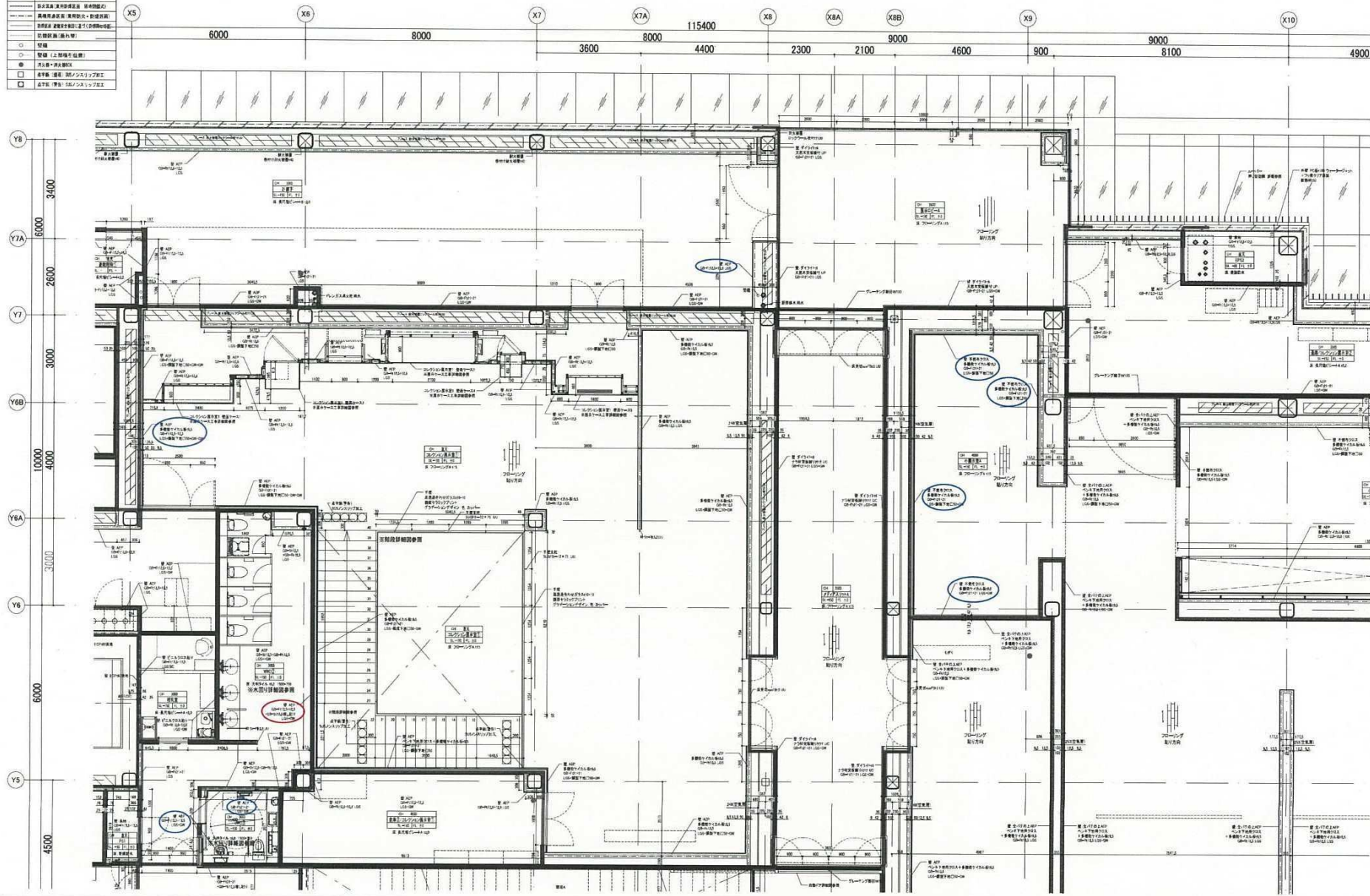
工事名称	新福岡県立美術館新築工事
図面名称	1階平面詳細図(4)

	日付 令和7年7月	調査番号 A-C
【発注部】	種 凡 A1: 1/60 A2: 1/120	

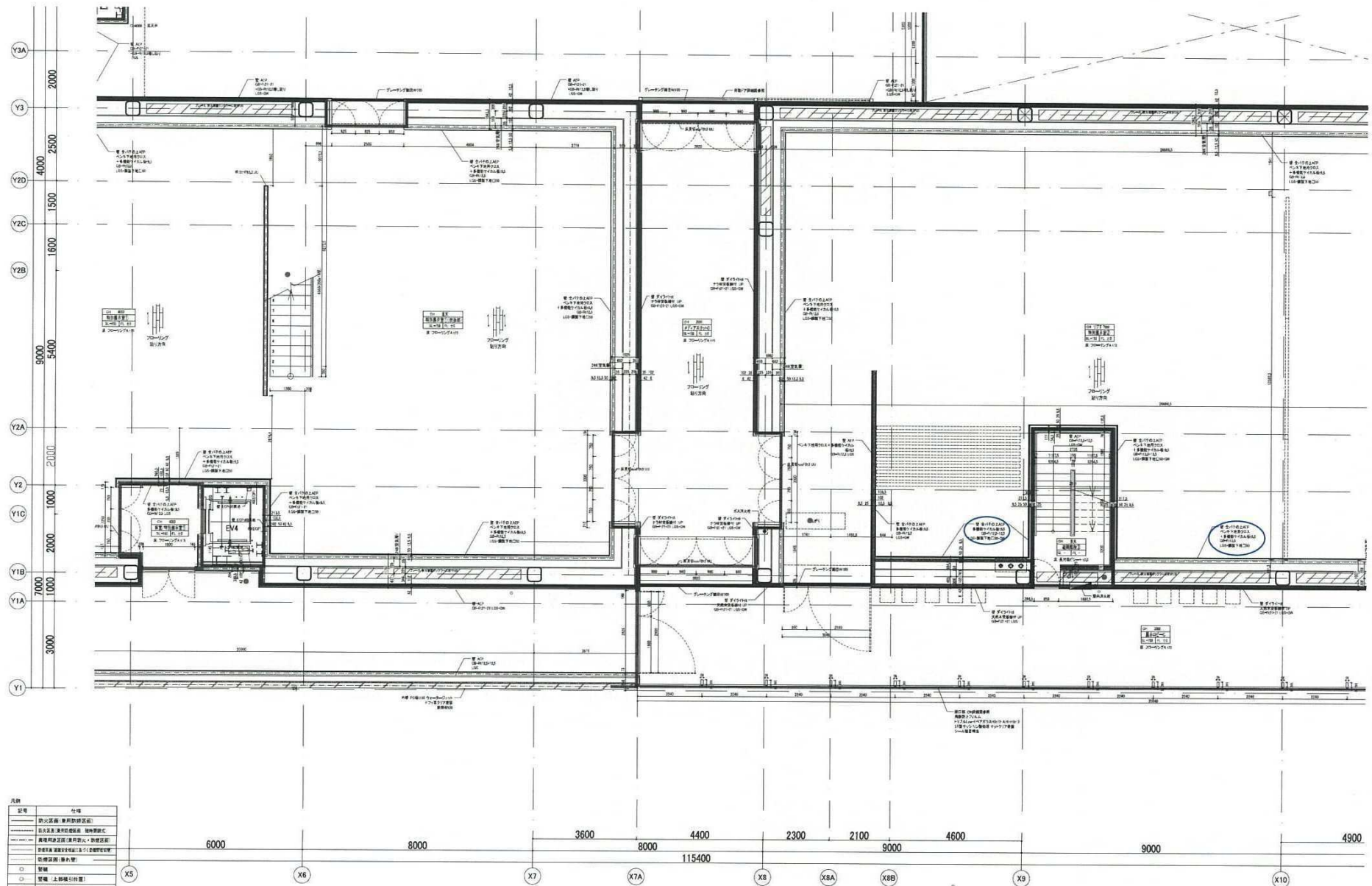
[illegible]

[illegible]

記号	内容
○	柱
□	梁
△	天井
▽	床
◇	壁
×	開口部
●	設備
■	家具
□	ガラス
○	その他



福岡県建築都市部営繕設備課 福岡市博多区東公園7号	株式会社隈研吾建築都市設計事務所 KENGO KUMA & ASSOCIATES	新福岡県立美術館新築工事 2階平面詳細図(5)	令和7年7月 A1: 1/80 A2: 1/120	A-019-23
------------------------------	---	----------------------------	---------------------------------	----------



図例

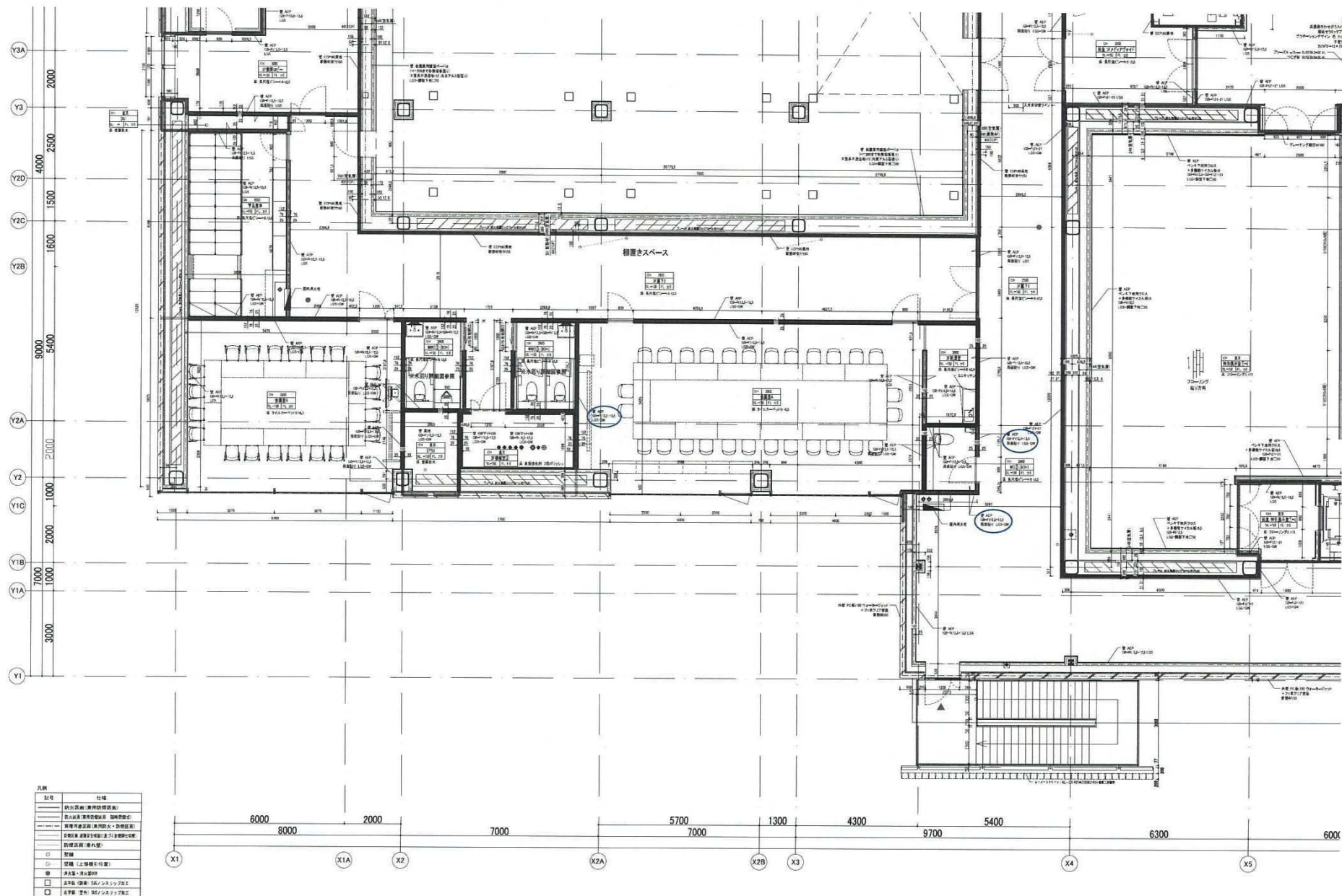
- 基本構造 (柱・梁・床・天井)
- 設備用配管 (暖房・給排水・配電配線)
- 設備用配管 (暖房・給排水・配電配線)
- 設備用配管 (暖房・給排水・配電配線)
- 設備 (暖房・給排水・配電配線)
- 構造 (柱・梁・床・天井)
- 設備 (暖房・給排水・配電配線)
- 設備 (暖房・給排水・配電配線)

図面

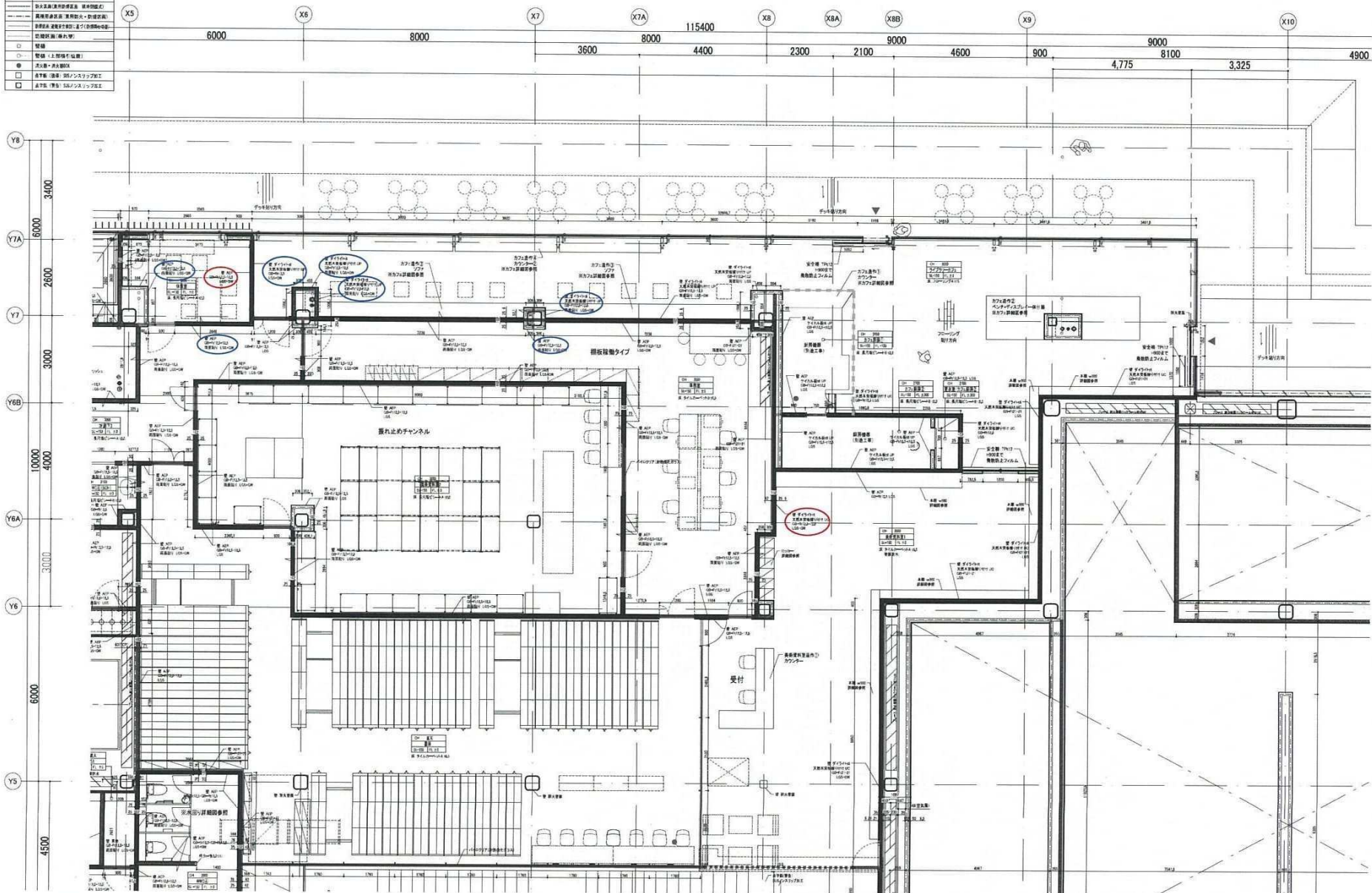
図面は、建築物の平面図を示す。図面には、柱・梁・床・天井の構造、設備用配管 (暖房・給排水・配電配線) の配置、および設備 (暖房・給排水・配電配線) の位置が示されている。図面には、各部の寸法、設備の仕様、および構造の注釈が記載されている。

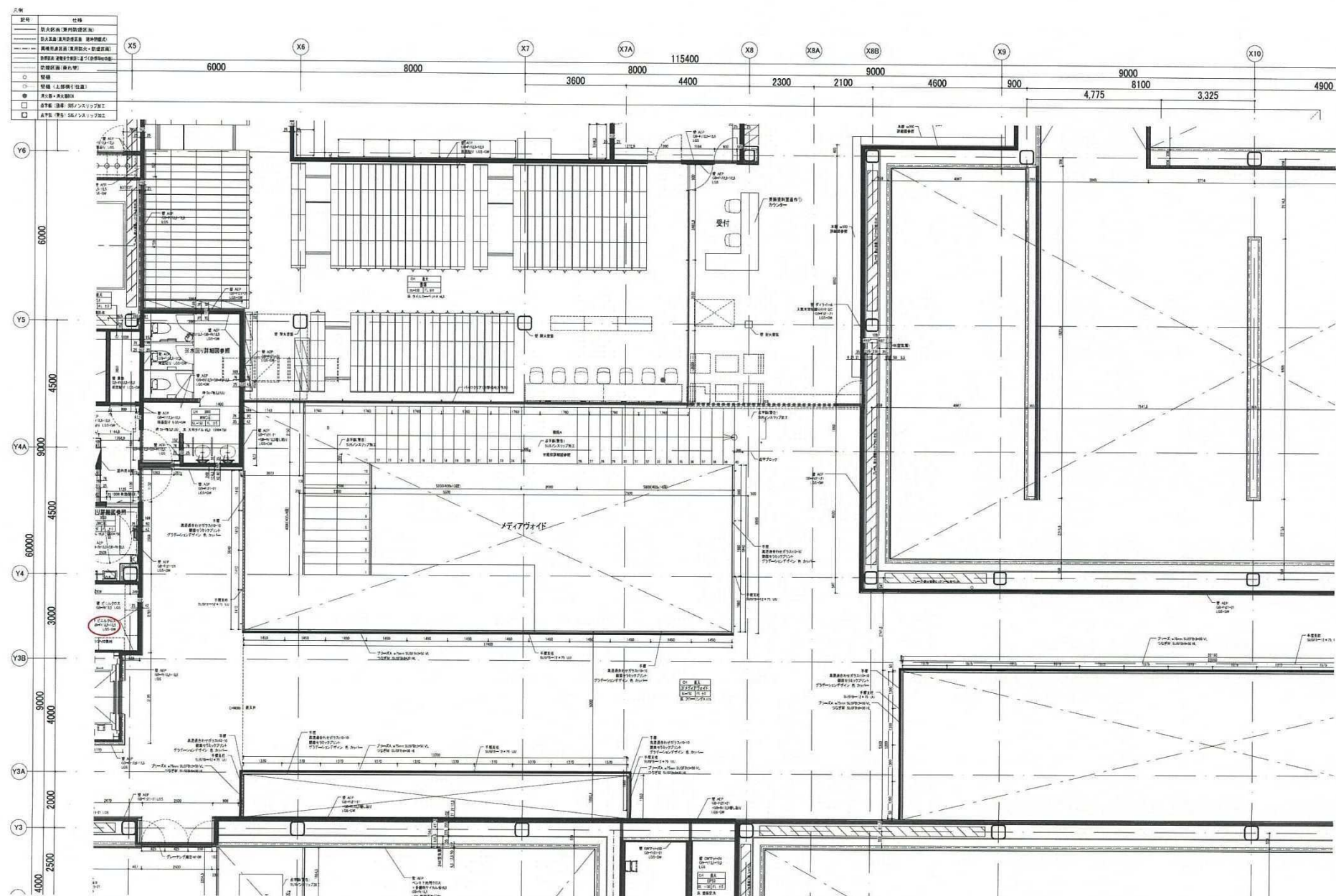
図面

図面は、建築物の平面図を示す。図面には、柱・梁・床・天井の構造、設備用配管 (暖房・給排水・配電配線) の配置、および設備 (暖房・給排水・配電配線) の位置が示されている。図面には、各部の寸法、設備の仕様、および構造の注釈が記載されている。



	防火装置(東消防課直営 消防団別式)
	異種非常消火器(東消防火・防滅器)
	非常消火器 避難安全通路に設置(消防団別式準拠)
	防煙装置(巻上器)
	警鐘
	警鐘(上部巻上げ装置)
	消火器・消火器収納
	点検票(標準) 55/55/55/55/55
	点検票(警告) 55/55/55/55/55





The image is a detailed architectural floor plan of a building. It features a large central hall with a grid system labeled X1 through X5 horizontally and Y1 through Y5 vertically. The plan includes various rooms, corridors, and structural elements. Key features include a large central hall with a grid system, a staircase area on the right, and several smaller rooms and corridors. Dimensions are provided for various sections, and a legend in the top left corner defines symbols for structural elements like columns and walls.

Legend (Top Left):

- 柱 (Column)
- 壁 (Wall)
- 窓 (Window)
- 扉 (Door)
- 階段 (Staircase)
- エレベーター (Elevator)
- トイレ (Toilet)
- 洗面所 (Washroom)
- 更衣室 (Changing Room)
- 倉庫 (Warehouse)
- 機械室 (Mechanical Room)
- 電気室 (Electrical Room)
- 水室 (Water Room)
- 空調室 (HVAC Room)
- その他 (Other)

Dimensions and Labels:

- Horizontal dimensions: 6000, 2000, 7000, 5700, 1300, 4300, 9700, 5400, 6300, 6000.
- Vertical dimensions: 6000, 4500, 9000, 4500, 6000, 3000, 9000, 4000, 2000, 2500, 4000, 1500, 1600, 4000.
- Room labels: 無人用EV オペレーターヘッド, 6050x2300x100, 4800x100x100, 6050x2300x100.
- Structural labels: 柱 (Column), 壁 (Wall), 窓 (Window), 扉 (Door), 階段 (Staircase), エレベーター (Elevator), トイレ (Toilet), 洗面所 (Washroom), 更衣室 (Changing Room), 倉庫 (Warehouse), 機械室 (Mechanical Room), 電気室 (Electrical Room), 水室 (Water Room), 空調室 (HVAC Room), その他 (Other).

